



# 妻北っ子だより

令和3年度 3月号 文責 校長

## 「年度末」

あるテレビ番組を視聴していたら、「月日の経過を早く感じるのは、『ときめき』や『感激する』ことが少なくなっているから」という話が聞こえてきました。

この1年、妻北小でたくさんの「ときめき」や「感激」を経験してきたはずですが、それでも「もう3月か?!」と思ってしまうのは、やっぱり年齢のせいかもしれません。

年度末、卒業式や修了式と同時に、令和4年度に向けた準備も進めている日々です。



## コロナウィルス感染症に係るご連絡・ご対応、ありがとうございます

緊急電話は、子どもたちの命に係わる事件事故や不測の事態が起こった場合に、保護者の皆さんをはじめ、関係機関からの報告を受けられる公用電話です。

電話機は管理職が持っており、学校が閉庁している時間帯や休日等、着信があったらすぐに対応できるよう（即対応ができない場合は、着信番号への折返し連絡）に努めているところです。

2月初旬から、学校内や教育委員会等と情報共有する必要性が生じ、新型コロナウイルス感染の状況についてご連絡をいただくようお願いをしたところ、休校措置をした時期と重なったこともあり、

「家族が陽性と判定された」「前日受けたPCR検査の結果、陽性と判定された」「本人は陰性なのだが家族が陽性なので、保健所から様子を見る（登校を控える）よう指示があった」等々、様々な状況の報告をいただきました。

子どもさんやご家族を心配する状況であるにも関わらず、どのご連絡もていねいで、要点を得たお話しぶりでしたので、学校内での情報共有や、教育委員会・保健所への報告対応等を行う際に大変助かっています。

依然として「いつ、どこで、だれが」感染するか分からない状況は続いています。

よって、今後も検温・マスク着用・手指消毒の徹底等を含め、上記のような対応を継続していきます。

特に休日中の連絡は、午前8時から午後8時まで対応できるようにしていますので、必要に応じてご連絡をお願いします。

※ お伝えいただいた内容は、感染症対策に伴う関係者以外に知られることはありません。



## 「お別れ遠足」

2月25日(金)、最高の天候の下、お別れ遠足を実施しました。  
校内リモート中継を活用して、お別れ集会も実施し、あまりの盛り上がりにより予定時間をかなりオーバーしてしまいました。

その後、トイレ等の時間をとって、西都原の広場へ出発！(私は、お見送り役)  
「あんまり現地で遊ぶ時間がないのでは？」と予想し、午前11時45分頃現地へ出かけました。

案の定、私が到着したころには、1・2年生がお弁当を食べ始めていました。

(しかも、ちゃんとソーシャルディスタンスをとって)  
正午過ぎには、全学年が食事をとっていることを確認して学校に戻ってきたところです。

コロナウイルス感染対策のために工夫しながらの進行となりましたが、みんなニコニコで帰り着いたことに感謝しています。



## 行事

4月

- 7日(木) 令和4年度1学期始業!
- 8日(金) 給食開始(2~6年生)
- 11日(月) 入学式準備
- 12日(火) 入学式
- 14日(木) 1年生給食開始

4月

- 18日(月) 歓迎集会
- 19日(火) 全国学力・学習状況調査(6年)
- 19日(火) 個人面談(~27日)
- 29日(金) 昭和の日

※上記行事については、感染症拡大防止の観点から、やむを得ず変更・縮小・中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 「いじめに負けない」

いじめの認知件数(子どもたちが「いじめだ」と感じてアンケートに回答したり、大人に訴えてきたりした件数)は、本年度(2月末現在)通算128件です。

その内90件は解消が進んでいますが、内容のほとんどは「悪口や文句を言われた」というものです。

「不適切な言葉(行為)」や「悪口・文句」は、一時的な感情や一方的な見方によって発せられ、言われた(された)側は受け止めきれずに苦悩し「学校に行きたくない」等と家庭で訴え、困った保護者の方から学校へ連絡いただき、対応にあたったケースもあります。

学校としては、「いじめ防止基本方針」をもとに子ども達の言動についてアンテナを高く持ち、具体的な指導を心掛け、児童会活動の力も活用しながら、教育活動全体をとおして、いじめの未然防止、即時対応に取り組んでいます。

ただ、「不適切な言葉(行為)」は、大人のいないすき間をねらって発せられている場合が多いのも現実です。

先生方の子どもたちに向き合う時間の確保と共に「いじめない・いじめに負けない心」を育てる工夫について、皆さんと連携し取り組んでいきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。



11月14日(日)の奉仕作業後、市文化ホールで行われた「みちのみちのり」の上映会に参加してきました。

ドキュメンタリー仕立てで、ナレーションはなく、「神話」・「記紀の道」に関わる方々の言動、自然美豊かな映像で、約70分という時間があっという間に経過しました。(細かく紹介すると「ネタばれ」になってしまうので)

もちろん本校の子どもたちも登場し、オオガハスを見たり、守田さんにオオガハスのことについて話を聞いたりする場面も出てきます。

可能であれば、全校児童に見せることができるといいなあという感想も持った次第です。

21日(日)は、「記紀の道を歩こう会」が企画実施されます。

上映会に参加したことで、「記紀の道」への興味関心が高まりました。

4年生がどんなワンポイントガイドを務めるのかも楽しみにしています。